



2023年の授業も今日で終わりです。皆さんこの1年自分らしさを出して働けましたでしょうか。仕事や生活にやりがいをもって、働いていければこの1年が充実していたのではないのでしょうか。

今号のトピックは次の2つです。生成AI編、教育給付金編ともに今回が最終回です。

- 1 小学校教員のキャリアアップを生成AIに調べさせてみた。(Copilot編)
- 2 キャリアアップその3 雇用保険による教育訓練給付金(専門実践教育訓練給付金)について

1 小学校教員のキャリアアップを生成AIに調べさせてみた。(Copilot編)

自分に最適な方法を見つけることが大切

小学校教員がキャリアアップするための方法はいくつかあります。

資格取得：上位・他教科・隣接校種の免許状を取得したり、専修免許状、特別支援学校教諭の免許状、栄養教諭の免許状、司書教諭の資格を取得したりすることで、教員としての専門性を高めることができます。

プログラミング教育：プログラミング教育を学ぶことで、新たな教育領域に対応する能力を身につけることができます。

外国語教育：小学校外国語活動・外国語の専門性を身に付けることも一つの方法です。

キャリア教育：文部科学省が提供する「小学校キャリア教育の手引き」を参照することで、教育の質を向上させることができます。

人脈のネットワーク：多業種の人との関わりを通じて、自分の引き出しを増やすことも重要です。

自己成長：教師自身のキャリアパスポートを作ることで、自己の成長を認識し、次年度の学級経営に生かすことができます。

これらの方法を通じて、教員としてのキャリアアップを図ることができます。具体的な方法や進め方は、個々の目標や状況によりますので、自分に最適な方法を見つけることが大切です。と結んでいます。

2 キャリアアップその2 雇用保険による教育訓練給付金について

教育訓練給付の種類を3回に分けて説明します。最後は、専門実践教育訓練給付金です。

- 専門実践教育訓練給付金は、受講費用の50%(上限：年間40万円)を支給されます。(最大3年。6か月ごとに支給申請に基づいて支給)。資格取得等し、訓練修了後1年以内に就職等した場合には、受講費用の20%(上限：年間16万円)が追加支給されます。受講にあたっては、訓練前キャリアコンサルティングが必須条件です。対象講座は、業務独占資格などの取得を目指す養成施設の課程で、例えば、介護福祉士、社会福祉士、看護師、美容師、歯科衛生士、保育士、調理師やデジタル関係の講座で一定レベル(ITSSレベル3以上)の情報通信技術に関する資格取得を目標とする講座、第四次産業革命スキル習得講座(経済産業大臣認定)・大学院・大学などの課程 専門職大学院の課程(MBA、法科大学院、教職大学院など) 専門職大学・専門職短期大学、専門職学科の課程職業実践力育成プログラム(文部科学大臣認定)などです。私が取得したキャリアコンサルタントの資格もこの中に入っていますが、当時は雇用保険に加入していなかったため、給付金をいただくことができませんでした。

お知らせ

いよいよ明日から冬期休業です。12月25日～12月27日9時～11時まで2階の相談室で待っています。仕事や仕事を通しての生活に関する相談、キャリアアップやこれからの人生設計など気軽にお話ししに来ませんか。皆さんの来談を待っています。

面談の流れなど、詳しい詳細は別紙にてお知らせしたとおりです。来談で知り得た内容は守秘義務があります。決して外には漏れません。

ホームページ

<https://www.edu-supp.com/>

ブログ

<https://ameblo.jp/personedu/>

メール

info@edu-supp.com

